令和４年度12月定例教育委員会　会議録

１．日　　時　　令和４年12月22日（木）　13：30から14：10まで

２．場　　所　　中央公民館　講義室

３．出席委員　　教　　育　　長　　荻　原　　確　也
　　教育長職務代理者　　平　澤　　セツ子
　　教　育　委　員　　佐　藤　　一　郎
　　花　里　　一　恵

４．事 務 局　　こども教育課長（途中退席）
　　生涯学習課長
　　こども教育課長補佐兼学校教育係長
　　児童係長
　　子育て支援係長
　　生涯学習課長補佐兼生涯学習係長
　　生涯学習課長補佐兼文化振興係長
　　生涯学習課長補佐兼図書館長兼図書館係長

１．開会

＜事務局（こども教育課長）＞

ただいまから令和４年度 12 月定例教育委員会を始めます。本日は本城委員が欠席、こども教育課長も途中で退席させていただきます。

２．教育長あいさつ

＜荻原教育長＞

いつの間にか年末になっていて、せわしなく日々が過ぎていきます。その中でも町内にあるおおきくなあれ保育園が認可になり、１月には風越へポピンズナーサリースクール軽井沢風越が開園します。他にも医療的ケア児関係も始動していくようになりますが、しっかりとしていきたいと考えています。

３．報告事項

（１）教育委員会行事・事業報告について

事務局(こども教育課長補佐兼学校教育係長)より説明。

事務局（こども教育課長・生涯学習課長）より 12 月 1 日から 16 日間開催された議会定例会 12 月会議の一般質問の事項について説明。

（２）教育委員会行事日程について

事務局(こども教育課長補佐兼学校教育係長・子育て支援係長)より説明。

（３）各種行事への後援等について（２件）

事務局(生涯学習課長補佐兼生涯学習係長)より説明。

（４）公立保育園における使用済み紙おむつの持ち帰り廃止について

事務局(こども教育課児童係長)より説明。

＜平澤職務代理＞

今後、教育システムについて説明をしてほしい。

＜児童係長＞

今後の定例教育委員会の際説明する機会を作る。

＜荻原教育長＞

保護者に負担を求めないのか？

＜児童係長＞

収集に伴い町の環境課に確認したところ一般廃棄物となるため費用が多くかかるということではないため特に負担を求めないこととする。

（５）区域外就学の承認について
事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）より説明。

（６）令和５年「軽井沢町二十歳の集い」について
事務局（生涯学習課長）より説明。
＜荻原教育長＞
保護者は待機場所で式典を見ることはできるのか？
＜生涯学習課長＞
映像の配信を行う手筈になっている。

（７）軽井沢町中央公民館の使用時間及び勤務時間の変更について
事務局（生涯学習課長）より説明。

４．協議事項
（１）各種行事への後援等について（１件）
事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）より説明。

－全教育委員承認－

（２）町内就学校変更申立てに係る協議報告について
事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）より説明。

－全教育委員承認－

（３）令和４年度軽井沢町就学援助追加認定について
事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）より説明。

－全教育委員承認－

（４）令和４年度軽井沢町新入学児童・生徒就学援助の認定について
事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）より説明。

－全教育委員承認－

５．その他
＜佐藤委員＞

新聞でヤングケアラーの実態調査を行ったという記事があったが軽井沢町にもきてたんですか？

＜こども教育課長補佐兼学校教育係長＞

県から学校へ直接調査が来ていました。３小学校の５・６年生を対象にした調査と中学校を対象にした調査で、その中に自分はヤングケアラーに当てはまるかという設問がありました。まず小学校の 349 人が家の手伝いをしていると答えていた、その中の４名は自分がヤングケアラーに当てはまるんじゃないかと思っているとなっています。また中学校では 34 人が手伝いをしていると答えており、その中の４名が自分がヤングケアラーに当てはまると考えている。研修等に参加しているとこれくらいか、もっと多くてもおかしくないという印象を受けます。デリケートな問題でもありますし課題が多いものなため対応を考えていきたいと思います。

＜佐藤委員＞

今度ポピンズナーサリースクール軽井沢風越が開園しますが、そこで一点気になって、軽井沢町に待機児童はいないという認識でいいですか？

＜こども教育明児童係長＞

待機児童はいないという認識で間違いはありません。ですが待機児童というのは新年度の申込みで入れない児童のことを言うので年度途中で入りたいという場合は順番待ちをしていただく可能性がある。

６．閉会

＜荻原教育長＞

次回の定例教育委員会開催予定日は１月 30 日月曜日になります。